

オーサースカフェ

申込不要・無料セミナー！

12月13日（土）14～15時

放送100年と「第九」200年

元玉川大学教授
日本女子大学非常勤講師

野本 由紀夫 氏



写真：玉川学園創立95周年記念 玉川の集い（提供協力 学校法人玉川学園）

昨年（2024年）、ベートーヴェンの交響曲第9番、いわゆる「第九」は世界初演から200年を迎えました。今や、世界でもっとも「第九」を演奏し、享受している国が日本です。なぜここまで「第九」が親しまれるようになったのか。そこには放送の果たしてきた役割が大きく関わっています。

今年は日本で公共放送がはじまって100年です。この講演では、世界初録音の「第九」や放送のなかで取り上げられためずらしい音源も聴いてみることにしましょう。

ボーノ相模大野サウスモール3階
ユニコムプラザさがみはら ロビー2 にて

お問合せ ユニコムプラザさがみはら 電話 042-701-4370